

足立区のお知らせ

足立区千住一丁目50
☎(882) 1111
編集・発行/足立区役所

昭和51年度予算のあらまし

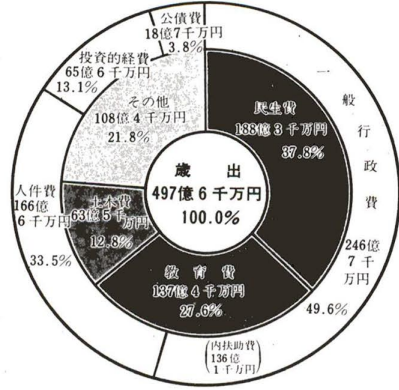
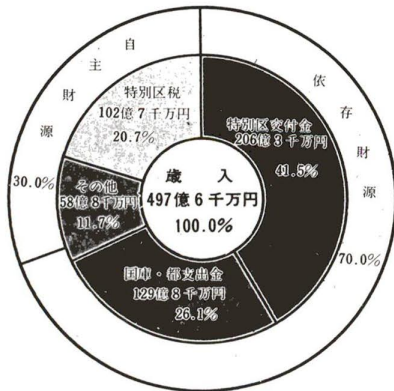
予算総額591億5,269万円



昭和51年度予算は、「豊かで調和のとれた住みよい足立区」の建設をめざす長期計画を基調にして、「生活環境の整備」「青少年の健全育成」「社会福祉の充実」「公害防止と緑化の推進」「大震災火災対策」の5本の柱を中心に、「老人および心身障害者の福祉の充実」「学校教育の充実」「浸水対策」を重点施策として編成しました。

この予算額(補正予算1号まで)は一般会計497億5,550万円、前年度に比較して50億1,384万円の増、11.2%の伸び、国民健康保険特別会計91億9,669万円、前年度比較12億8,528万円の増、16.3%の伸び、用地特別会計は2億50万円、前年度同額です。

一般会計



【歳入】

依存財源は歳入総額の70.0%

自主財源とは、特別区税のように区独自で調達できるお金をいい、収入を国や都などに依存して支出金や交付金などで受けているお金を依存財源といいます。

この予算の70.0% (348億2千万円) が依存財源です。足立区の依存財源の割合は23区中最高で、財政的には自律性に乏しいといえます。この割合の23区の最低は千代田区の10.9%、平均は47.8%となっています。

主な歳入は次のとおりです。

- ◆特別区交付金.....206億3,063万円
- 東京都と23区および23区相互間の財政上のバランスをはかり、東京都全体で一定の水準を保つために、都から交付されるお金です。
- ◆特別区税.....102億7,458万円

特別区民税 (81億6,058万円)、軽自動車税 (6,845万円)、特別区たばこ消費税 (12億6,644万円)、電気税 (6億9,153万円)、ガス税 (8,758万円)の収入を合わせたものをいいます。特にたばこ消費税は区内の売上本数が基準になります。たばこは区内で買うようにしてください。

◆国庫・都支出金.....129億7,968万円

国庫支出金 (102億9,839万円)、都支出金 (26億8,128万円) とがあります。

これは国や都が使道を決めて区など地方公共団体に負担金、補助金、委託金というかたちで支出しているお金です。

【歳出】

50年度は景気の停滞と経済成長率の低下から、税収入の自然増収が大幅に鈍化して、未曾有の財政危機をまねきました。このような経済情勢の悪化は、区の自主財源が乏しく、特別区交付金に依存している足立区にとって深刻な状況となりました。

しかしながら、全般的な行政経費の節減を行ない、財源の配分は重点的

に、従来からの、「生活環境の整備」「青少年の健全育成」「社会福祉の充実」「公害防止と緑化の推進」「大震災火災対策」の5本の柱を中心に、「老人および心身障害者の福祉の充実」「学校教育の充実」「浸水対策」を重点施策として予算の編成をしました。

限られた財源のなかで住みよい足立区の建設をめざし、なお一層の効率的な執行にあたります。

以下、計上概要について説明します。

- ◆生活環境の整備 34億4,834万円
 - 道路・橋梁の整備..... 7億2,530万円
 - 公共下水道工事 4,628 m 12億4,706万円
 - 公園新設改良 2億2,661万円
 - 公共溝渠改良 1,090 m 2億1,646万円
 - 排水場整備..... 1億9,964万円
 - 交通安全対策..... 1億 219万円
 - 街路灯新設改良..... 7,817万円
- ◆青少年の健全育成 51億4,612万円
 - 学校施設建設..... 26億2,315万円
 - 校舎新増築4校、体育館新設2校、プール建設4校
 - 小学校用地1校、その他
 - 教室のガス暖房化 18校 2億3,665万円
 - 児童・生徒の就学扶助 11億6,074万円
 - 児童・生徒の保健対策..... 1億5,482万円
 - 私立幼稚園等保護者負担軽減事業..... 3億9,721万円
 - 公私立幼稚園奨励助成事業..... 1億5,813万円
 - 図書館の図書充実 29,725冊 4,338万円
 - 区民運動会(体育の日) 438万円
 - 総合体育館建設資金積立金..... 1億 0万円
- ◆社会福祉の充実 124億1,795万円
 - 老人福祉の充実..... 11億6,696万円
 - 児童福祉の充実..... 13億4,437万円
 - 心身障害者(児)福祉の充実..... 1億6,938万円
 - 生活保護等扶助..... 95億6,795万円
- ◆公害防止と緑化の推進 6億3,388万円
 - 学校・公園等区内施設の植樹..... 7,699万円
 - 苗木の配布および栽培委託..... 676万円
 - 公害健康被害補償事業..... 5億 438万円
 - 環境整備資金の貸付..... 1,000万円

- 公害測定器材の購入..... 323万円
- ◆大震災火災対策 6,489万円
 - 防災用貯水槽設置 4か所..... 2,234万円
 - 飲料水用ろ過機購入 4台..... 361万円
 - 防災組織の育成..... 1,964万円
 - 町会・自治会自主訓練用および地域配備消火器具品詰替..... 1,171万円
- ◆その他の区民サービスなど..... 24億9,445万円
 - 区民保養所運営..... 1億1,537万円
 - 道路台帳整備..... 8,045万円
 - 広報、広聴の充実..... 7,178万円
 - 消費者対策..... 1,950万円
 - 区民農園運営 1か所..... 240万円
 - 特別区債の元利償還..... 18億6,760万円
 - 開発公社業務委託..... 2億4,320万円

特別会計

◆国民健康保険特別会計..... 91億9,669万円

国民健康保険に加入している方を対象とした特別会計です。

歳入 保険料、国からの負担金、補助金と都からの交付金などが主な歳入です。

歳出 医療機関に支払う療養費、助産費(1件あたり2万円)、育児手当金(1件あたり2千円)、葬祭費(1件あたり1万円)などの保険給付費が主なものです。そのほか、健康家庭の表彰、保養施設の運営などの事業を行ないます。

項目	割合
歳入: 国庫支出金	53.9%
歳入: 都支出金	28.6%
歳入: 保険料その他	17.5%
歳出: 保険給付費	93.2%
歳出: その他	6.8%

◆用地特別会計 2億 50万円

学校、保育園などの公共施設の建設用地を確保するための会計です。歳入は、一般会計へ用地を売り渡す財産収入が主なもので、歳出は、用地買収費が主なものとなっています。

一般会計予算の他区との比較

昭和51年度当初予算の他区における計上概要を足立区予算と比較してみました。

主な歳出予算の構成割合

区	民生費	教育費	土木費	経費費	その他
足立区	37.8%	27.6%	12.8%	9.9%	11.9%
葛飾区	32.2%	23.3%	18.2%	16.0%	10.3%
千代田区	17.2%	24.6%	19.6%	21.3%	17.3%
世田谷区	34.5%	25.1%	12.9%	15.0%	12.5%
23区平均	34.1%	24.2%	13.2%	15.9%	12.6%

人口と予算総額と住民一人あたりの予算額

区分	人口(人)	当初予算額(百万円)	住民一人あたり予算額(円)
足立区	614,213(3)	49,755(2)	81,007(10)
葛飾区	439,123(8)	35,157(6)	80,061(11)
千代田区	73,732(23)	11,163(23)	151,401(1)
世田谷区	775,318(1)	49,260(3)	63,535(2)
23区平均	370,536	29,075	78,469

()は23区における順位

歳入予算における依存財源率と区税収入額と住民一人あたりの税負担額

区分	依存財源率(%)	特別区税収入額(百万円)	住民一人あたり税負担額(円)
足立区	70.0	10,275(10)	16,728(28)
葛飾区	58.9	8,601(14)	19,586(21)
千代田区	10.9	7,074(20)	95,946(1)
世田谷区	31.4	26,405(1)	34,057(9)
23区平均	47.8	10,906	29,434

()は23区における順位

昭和50年度足立区財政状況(下半期)の公表から

厳しい財政状況の下で 増大する行政需要に対応

足立区財政の実態を区民の皆さんに正しく理解していただき、より一層のご協力を願うために財政状況の公表を毎年2回、6月と12月に行なっています。今回は、昭和50年10月1日から昭和51年3月31日(昭和50年度下半期)までの財政状況をお知らせします。

公害健康被害補償事業費

◎補正第5号(昭和51年3月12日議決)……………3億6,171万円
〔主な内容〕区のお知らせ・わたしの便利帳発行経費の減/開発公社業務委託費の減/公共施設建設資金積立金の追加/総合体育館建設資金積立金の追加/特別区債利子の追加

◎補正第6号(昭和51年3月30日議決)……………2億8,000万円
公共施設建設資金積立金の追加

■歳入歳出予算の執行状況

次に、この予算の執行状況をみますと、予算現額520億744万5千円に対し、歳入で463億7,255万8千円が収入され、収入率89.2%、歳出では430億5,574万円、82.8%支出しています。

この科目別内容は、表-1、表-2に示すとおりです。

◎国民健康保険特別会計

この会計は、被保険者が負担する保険料と国および都の支出金によってまかなわれています。

昭和50年9月30日現在の予算額は79億1,141万円となっていました、下半期に2回補正を行ないました。その結果、昭和51年3月31日現在、84億1,965万1千円となり、このうち79億8,313万5千円が収入され、収入率94.8%、支出額は69億3,568万1千円、支出率82.4%となっています。

◎用地特別会計

学校、保育園などの公共施設建設用地を確保するための会計です。昭和50年9月30日現在の予算額は、2億50万円となっていました、下半期に1回補正を行ない、昭和51年3月31日現在2億69万6千円となりました。このうち2億32万2千円が収入され、収入率99.8%、支出額は1億9,054万7千円、支出率94.9%となっています。

昭和50年度予算の執行状況

◎一般会計

昭和50年度予算は、前回公表しましたとおり、「骨格的年間予算」として昭和50年9月30日現在で447億4,166万1千円を計上し、執行してきました。土地売買による譲渡所得の大幅減が原因で、特別区民税収入が当初見込みを大きく下回るという厳しい財政状況でありましたが、この予算を肉付けするため、下半期に入りまして6回にわたって予算の補正を行ないました。その結果、昭和51年3月31日現在の最終予算額は、520億744万5千円となりました。

下半期の補正予算の歳出について簡単に説明しますと次のとおりです。
◎補正第1号(昭和50年10月9日議決)……………18億7,425万4千円

〔主な内容〕開発公社業務委託費の追加/第17出張所分室(仮称)建設/難病患者福祉手当/上沼田区民センター(仮称)用地購入(用地会計振替分)/大谷田学童保育クラブ専用施設建設/東伊興児童館(仮称)建設(設計委託費)/被生活保護世帯に対する入浴利用券・見舞金支給経費/道路拡幅・路面側溝補修等の追加/公共下水道枝線工事費の減/山中湖林間学園用地借地権購入(用地会計振替分)/私立幼稚園児保護者負担軽減費の追加/特別区債元利償還費等の追加

◎補正第2号(昭和50年12月12日議決)……………43億4,053万2千円
〔主な内容〕開発公社業務委託費の追加/養護・特別養護老人ホーム措置費の追加/生活保護法による扶助費の追加/大谷田幼稚園(仮称)建設(外構等工事・初度調弁費)

◎補正第3号(昭和50年12月12日議決)……………4億407万6千円
平野小学校(仮称)用地購入(2年賦本年度支払分)など

◎補正第4号(昭和51年1月20日議決)……………521万2千円

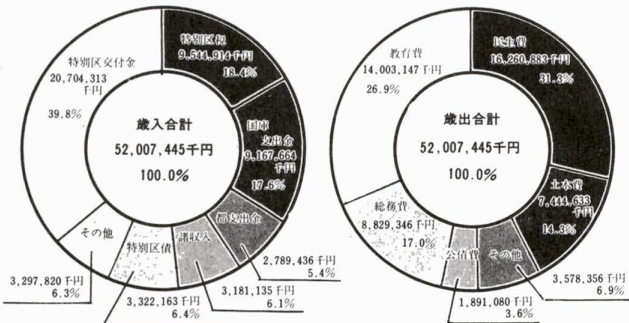
昭和50年度一般会計歳入予算収入状況
表-1 51.3.31 現在

科目(款)	予算額(A) 千円	収入額(B) 千円	収入率 (B/A×100) %
1 特別区税	9,544,914	8,640,500	90.5
2 自動車重量課税	192,000	227,915	118.7
3 自動車取得税交付金	657,538	661,550	100.6
4 交通支分特別交付金	94,442	94,442	100.0
5 特別区交付金	20,704,313	20,934,722	101.1
6 分担金及び負担金	153,538	144,943	94.4
7 使用料及び手数料	165,298	171,696	103.9
8 国庫支出金	9,167,664	8,391,997	91.5
9 都支出金	2,789,436	2,403,943	86.2
10 財産収入	79,393	74,353	93.7
11 寄付金	182,303	206,398	113.2
12 繰入金	560,464	560,246	100.0
13 繰越金	1,212,844	1,212,845	100.0
14 諸収入	3,181,135	2,647,008	83.2
15 特別区債	3,322,163	0	0.0
歳入合計	52,007,445	46,372,558	89.2

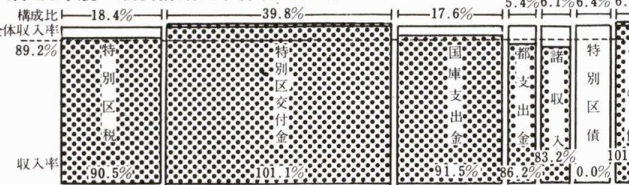
昭和50年度一般会計歳出予算支出状況
表-2 51.3.31 現在

科目(款)	予算額(A) 千円	支出額(B) 千円	支出率 (B/A×100) %
1 議会費	423,705	417,613	98.5
2 総務費	8,829,346	4,521,827	51.2
3 民生費	16,260,883	15,981,031	98.3
4 産業経済費	255,173	240,388	94.2
5 環境衛生費	2,725,387	2,308,817	84.7
6 土木費	7,444,633	5,266,091	70.7
7 教育費	14,003,147	12,329,671	88.0
8 公債費	1,891,080	1,885,997	99.7
9 諸支出金	104,305	104,305	100.0
10 予備費	69,786	0	0.0
歳出合計	52,007,445	43,055,740	82.8

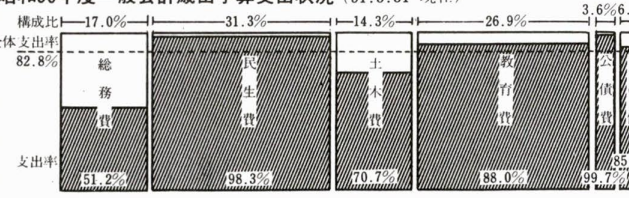
昭和50年度一般会計予算額と構成比(51.3.31 現在)



昭和50年度一般会計歳入予算収入状況(51.3.31 現在)



昭和50年度一般会計歳出予算支出状況(51.3.31 現在)

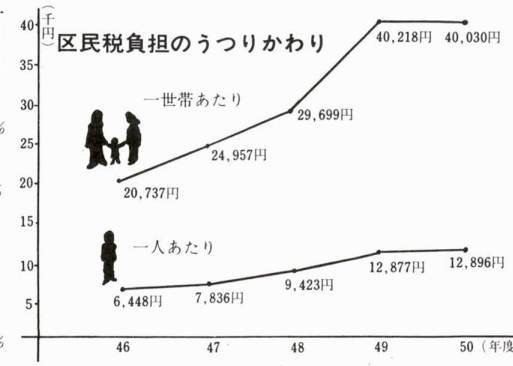


区民負担の概要

昭和51年3月31日現在の特別区民税の区民負担額は、次に示すとおりです。

年 度	区民税 調定額	世帯数	一世帯あたり 負担額	人 口	一人あたり 負担額
昭和50年度	7,864,044	196,454世帯	40,030円	609,793人	12,896円
昭和49年度	7,809,849	194,189	40,218	606,491	12,877
増(△)減	54,195	2,265	△ 188	3,302	19
増(△)減率	0.69%	1.17%	△ 0.004%	0.54%	0.15%

(注) 区民税調定額は3月末日現在、世帯・人口は足立区世帯人口調査による賦課期日(1月1日)現在数である。



財産・公債・一時借入金

◆区有財産

昭和51年3月31日現在で区が所有している財産は下表のとおり総額870億5,158万4千円です。これを昭和51年4月1日現在の区の人口61万4,249人世帯数19万9,665世帯で割りますと、一人あたり14万1,720円一世帯あたり43万5,988円となります。

区有財産の現況

区 分	金 額 千円	備 考
公有財産	52,346,405	庁舎、学校等の敷地 1,578,715㎡
土地	29,590,215	庁舎、学校等の建物 653,094㎡
建物	2,440,941	門、貯水槽等
立木	214,830	
株券等	39,293	株券、電話債券等
基金	1,128,838	中小企業融資基金等 7件
物品	1,291,062	一点につき20万円以上の物品 2,759点
計	87,051,584	

◆公 債

昭和51年3月31日現在における公債の総額は、99億5,000万5千円、その内訳は次のとおりです。

民生債	5億7,051万8千円
環境衛生債	700万0千円
土木債	19億3,596万0千円
教育債	74億3,652万7千円

◆一時借入金

年度の途中において、一時的に現金が不足することがあり、収入があるまで一時的な支払資金として、市中銀行などから借り入れることがあります。足立区においては、一般会計で10億円まで借り入れることができますが、幸い昭和51年3月31日現在借り入れをしていません。

繰越予算の執行状況

昭和49年度予算のうち、昭和50年度に繰越された予算(昭和49年度繰越明許費)は19事業6億3,329万1千円ありますが、これらの執行状況は下表のとおりです。

昭和49年度繰越明許費執行状況(51.3.31 現在)

科 目(款)	予 算 額	支 出 額	支出率
民 生 費	20,515	20,285	98.9%
土 木 費	232,744	232,744	100.0%
教 育 費	380,032	378,136	99.5%
計	633,291	631,165	99.7%

東京都執行委任予算

この予算は、都の事務事業の一部を都知事から区が委任を受けて執行しているものです。

そのおもな内容は、区立小・中学校教職員の給与費、失業対策事業費、母子福祉資金貸付金などで、昭和51年3月31日現在の執行委任額および執行状況は下表のとおりです。

執行委任額および執行状況(51.3.31 現在)

科 目	目	執行委任額	支 出 額	支出率
一 般 会 計	費	11,602,019	11,578,334	99.8%
民 生 費	59,033	53,554	90.7%	
教 育 費	215,499	214,555	99.6%	
母子福祉資金貸付金	11,327,487	11,310,225	99.8%	
貸 付 費	9,240	9,236	99.9%	
貸 付 費	9,240	9,236	99.9%	
合 計		11,611,259	11,587,570	99.8%